

宮崎県の肉用鶏農場で高病原性鳥インフルエンザ感染確認！

(家きん国内33例目)

【概要】

- ・宮崎県小林市 肉用鶏 約15.4万羽
- ・簡易検査および遺伝子検査で陽性。H5亜型、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

警戒!!

<飼養衛生管理基準の主要7項目の完全徹底を!>

※今シーズンの高病原性鶏インフルエンザの被害は過去最大規模となっており、極めて深刻な事態です。

※家きん飼養者の皆さんは、飼養衛生管理基準のうち、特に以下の項目につきまして、何度でも点検を行い、十分でない場合は大至急改善し、確実に遵守できるようにして下さい。

※自分の農場では絶対に発生させないとの強い意志を持って、取り組んでいただきますようよろしくお願いします。

1. 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等(項目13)
2. 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用(項目14)
3. 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等(項目15)
4. 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等(項目20)
5. 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用(項目21)
6. 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕(項目24)
7. ねずみ及び害虫の駆除(項目26)

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト: <http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異常をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018